



# 日高山脈博物館だより

HIDAKA MOUNTAINS MUSEUM NEWSLETTER

日高山脈博物館は「ジオ・ミュージアム」

道内唯一の地質と岩石の登録博物館！

通算 第59号

2019.12.

## 「石・鉱物・化石のお宝鑑定会 2019」開催しました！

日高山脈博物館の定番事業となる年1回の大鑑定会。17年連続17回目の開催です。

11月10日に、年1回の大鑑定会、『石・鉱物・化石のお宝鑑定会2019』を開催しました。それぞれの専門家が鑑定士を務め、岩石・鉱物・化石を鑑定し、鑑定書を発行します。今年で17年連続17回目の開催と、人気の高いイベントです。

例年通り、一人で大量の岩石・化石を持ち込み、鑑定士と話して盛り上がる様子や、「他の方が持ってくる変わった石を見るのも楽しい」という参加者も見られ、開催中は、参加者と専門家、参加者同士での岩石や鉱物、化石などに関する会話が絶えず行なわれており、岩石・化石・鉱物の好きな方たちのコミュニティの場としても活用されています。このような場はほかにはなく、この鑑定会の重要性の一つでもあります。

この鑑定会は、もちろん来年も開催する予定です。日程等が決定しましたら、広報やホームページ等でお知らせいたします。なお、普段でも、地質・岩石専門の学芸員が、岩石の鑑定同定などを行なっておりますので、気になる岩石などがありましたら、ぜひお持ち込みください。



## 日高山脈ネイチャーセミナー 2019 岩石地質講座終了しました。

こちら博物館の特色あふれる岩石地質講座！10・11月で岩石地質講座全4回終了です。

岩石地質講座は、10月6日に「いろんなジオサイトへ行こう」、11月3日に「岩石を顕微鏡で見てみよう」を開催しました。

「いろんなジオサイトへ行こう」では、双珠別川上流まで足を運び、日高周辺の地質の成り立ちを学びました。晴天に恵まれ、双珠別川沿いのさまざまな地質露頭や河原の転石の観察のほか、思い思いの試料採取の時間もとることでき、参加者の皆さんには、「来年もいろんな場所へ連れて行ってほしい」「ぜひ開催してほしい」と感想をいただきました。

「岩石を顕微鏡で見てみよう」は、岩石薄片という、岩石を新聞紙よりも薄い0.03mmの厚さにし、顕微鏡で観察できるようにした試料を作成しました。岩石薄片作成は、難しいところもありますが、参加者の皆さんは、失敗せずに岩石薄片を作成でき（右下の写真は、参加者作成の薄片写真です）、「岩石の新たな楽しみや美しさを実感できた」「薄くする作業も薄片ができると楽しい」との感想もいただきました。

参加者が能動的に楽しみ方や学びを実感できる当館のネイチャーセミナーで、地質や岩石を大いに楽しんだり学んだりしてください！来年ももちろん開催予定です！

